

日本初の洋式灯台が起工されてから今年で150周年となることを記念し、明治以降の北海道や小樽の歴史の中で灯台がどのような役割を果たしてきたか、資料展示と講演会を通じてご紹介します

北海道名150周年記念
灯台150周年記念

150th
LIGHTHOUSE
ANNIVERSARY

資料展示

図書館1階カウンター前、
2階ギャラリー・郷土資料室

どなたでも

入場無料

北海道の夜明け—西洋式灯台
28基、ペーパークラフト展—

自由に触れる100分の1サイズの
灯台のペーパークラフトを展示
します【北海道みらい事業】

詳しく知りたい、
灯台のこと

北海道や小樽の灯台の歴史を
写真、パネルや映像で紹介します

これが灯台だ！

灯台のレンズや電球を展示します

その他、灯台に関する資料を多数展示・
貸出しいたします

海上保安庁のマスコット
「うみまる」と「うーみん」が
やってくる！

6月10日
(日)

正午～午後2時
図書館1階児童室

幼児～小学生

入場無料

タテゴトアザラシの兄妹、
うみまるとうーみんに会いに来てね！
海に関する楽しいクイズなどをご用意して
お待ちしております！



うみまる



うーみん

講演会

図書館2階視聴覚室

要申込み

高校生以上

入場無料



講師 山本 雅晴 氏
(元釧路海上保安部次長)

「北海道の姿、世界へ発信！
鳥になった気分で眺めてみませんか」

日時 6月3日(日)午後1時半～2時半

場所 図書館2階視聴覚室

内容 海の近代化を告げた北海道における明治時代の
灯台建築について詳しく解説します

対象 高校生以上 定員 50名

申込み 5月1日(火)からカウンター又は電話で



講師 大谷 良彦 氏
(小樽海上保安部交通課長)

「日和山灯台と北海道の灯台歴史」

日時 6月10日(日)午後1時半～2時半

場所 図書館2階視聴覚室

内容 日和山灯台等の歴史や、海上保安庁の仕事を
紹介。戦前の燈台守の記録映像も上映します

対象 高校生以上 定員 50名

申込み 6月1日(金)からカウンター又は電話で

北の灯台物語

展示と講演で知る
北海道

2018年
6月2日(土)
～17日(日)

※最終日は
午後3時まで

主催 市立小樽図書館
共催 第一管区海上保安本部
協力・資料提供 小樽海上保安部
資料提供 北海道立図書館
協力・資料提供 山本雅晴
協力 公益社団法人燈光会

申込み・問合せ先 市立小樽図書館 TEL0134-22-7726